

【町長】

通告順	1	質問議員	伊藤議員
質問項目	農業分野での新産業誘発とは		
質問内容	<p>政策予算の産業クラスター推進事業の中に農業分野での新産業誘発とありますが、沼田町農業の今後を見据えた取り組みが重要と考えます。</p> <p>米の消費量が毎年減少している状況下で、安定した米価を自ら維持していくような生産体制が必要と考えます。</p> <p>イオングループは既存の直営農場を400ha有機農業に転換すると報道があり、堆肥の製造も含め環境問題にも着目した取り組みには、消費者の注目と関心が高まっている状況です。</p> <p>循環型農業による有機農業などで米の差別化を図り、消費者に求められる米を既存のものと複合的に生産、販売し、米どころとしての基盤を堅持していかなければならないと考えます。</p> <p>農家個々による経費の節減やスマート農業の取組により、収益性を上げることが大事ではありますが、産業を誘発することで、農業者だけでなくそこに雇用が発生し、人口減少対策にも繋がると考えますので以下を質問致します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 農業分野での産業誘発とはどのようなことを想定しているのか。</li> <li>2. 沼田町農業における循環型農業や有機農業をどのように考えているか。</li> <li>3. 農業の副産物であるもみ殻、稲藁、麦稈などを堆肥化、ペレット加工する工場の建設や企業を誘致し、雇用の創出と、農家が有機農業に取組みやすい環境づくりが必要ではないか。</li> <li>4. もみ殻などを燃料（灯油や薪の代用品）としての価値を見だし、暖房用燃料とすれば寒い時期による新たな園芸作物の推進となるのではないか。</li> <li>5. 農業実習場で肥育牛の生産を行っていますが、有機飼料を町内で生産し、その飼料を活用した牛の生産や排泄物を地域農業で循環させることで、真の幻の和牛という付加価値が付き、発展性を持った取り組みになるのではないか。</li> </ol>		

【町長】

通告順	2	質問 議員	上野議員
質問 項目	ほたる館レストラン営業の今後について		
質問 内容	<p>現在、ほたる館のレストランでの食事提供については、ランチ営業は行っておらず、夕食のメニューも限定メニューのみの提供となっています。町民からのレストランの営業について、不満の声を聞いています。営業再開時でのほたる館からのチラシは1回のみであり、公式ホームページでは、ランチ営業の案内が記載されております。</p> <p>新しい指定管理者への期待も大きいので、レストラン営業の経緯と今後について説明を願いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 4月8日の再オープン後、どうしてこのような事態になったのか。</li> <li>2. 町民及び食事に来られた方の為にも一刻も早い今までと同じ営業が開始される見込みはあるのか。</li> </ol>		

【教育長】

通告順	3	質問 議員	上野議員
質問 項目	小・中学校におけるスポーツ少年団・部活動について		
質問 内容	<p>小学校にはスポーツ少年団が3団体、中学校には部活動5団体があり活動を行っています。</p> <p>少子化の傾向の中、中学校の部活は近隣の町との合同での活動となっています。</p> <p>そんな中、昨年12月に文部科学省スポーツ庁は中学校の部活動について、『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』を公表しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現状、沼田小・中学校におけるスポーツ指導者の実態について、特に、学校の先生以外の民間指導者の状況はどうか。</li> <li>2. ガイドラインの公表を受けて、沼田町として何か協議したり、検討した事はあるのか。</li> <li>3. 民間指導者の在り方について、その確保・待遇を今後どのようにするのが望ましいか。</li> </ol> <p>広域的な対応を含め、児童生徒や保護者、指導者に寄り添った更なる施策の充実が望まれるが、どのように考えているのかお聞きしたい。</p>		